

故障かな？と思ったら

- 次のような場合は故障でないことがあります。修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。
- 下記に載っていないときは、別冊の「取扱説明書」152～162ページの「故障かな？と思ったら／エラーメッセージが出たら」もご確認ください。

 **使い方や修理のご相談など**

【お客様相談センター】
0120・001・251

受付時間
月曜～土曜: 9:00～20:00
日曜・祝日: 9:00～17:00
〈年末年始を除く〉

ご質問やメールでのお問い合わせは【サポートページ】
<http://www.sharp.co.jp/support/>

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

| こんなときは？ | ⇒ここをお確かめください | 取扱説明書のページ |
|-------------------------------|--|---------------------------|
| 電源が入らない | ・電源コードが外れていませんか。 コンセントを確かめてください。 | 130 |
| | ・POWER（電源）ランプは点灯していますか。 消えている場合は、本体の電源スイッチを押してください。 | 21 |
| テレビの映りが悪い | ・アンテナケーブルが切れていませんか。 古いアンテナケーブルを使っている場合は、新しいケーブルと交換してください。 | — |
| | ・デジタル放送の場合は、アンテナの受信強度を確かめてください。 受信強度が足りない場合は、アンテナの向きを調整してください。 ・地上アナログ放送の場合は、アンテナの向きを確かめてください。 | 136～137 |
| テレビが映らない (映らなくなった) | ・アンテナケーブルが外れていませんか。 ・VHF・UHF と BS・110 度 CS を逆につないでいませんか。 | 118～121 |
| | ・POWER（電源）ランプは緑色に点灯していますか。 赤色で点灯している場合は、リモコンの電源ボタンを押してください。 消えている場合は、本体の電源スイッチを押してください。 | 21 |
| | ・外部入力に切り換えられていませんか。 入力切換ボタンを繰り返し押して「テレビ」を選んでみてください。 | 100 |
| | ・アンテナをつないでいない放送を選んでいませんか。 放送切換ボタンで放送を選んでください。 なお、各放送を視聴するためには次のアンテナが必要です。 | 28・136・ 148～151 |
| | 地上アナログ放送*1*2 | ・VHF・UHF アンテナが必要です。 |
| | 地上デジタル放送*1 | ・UHF アンテナが必要です。 |
| | BS デジタル放送*1 / 110 度 CS デジタル放送*1 | ・BS・110 度 CS 共用アンテナが必要です。 |
| | ※ 1 市販のアンテナケーブルが必要です。 ※ 2 一部の地域を除き、地上アナログ放送は 2011 年 7 月 24 日に終了しました。 | |
| デジタル放送が映らない | ・B-CAS カードは正しく挿入されていますか。 ・BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送が映らない場合は、「BS・CS アンテナ電源」を「オート」または「入」に設定してください。 | 116 136 |
| スカパー！e2 や WOWOW などの有料放送が見られない | ・有料放送を見るときは、各放送局との個別契約が必要です。（本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。） | 117 |
| ビデオ機器の、映像も音声も出ない | ・機器をつないだ外部入力に切り換わっていますか。 入力切換ボタンを繰り返し押して機器をつないだ外部入力に切り換えてください。 | 100 |
| | ・機器は再生状態になっていますか。 | — |
| ビデオ機器の音声がでない | ・音声ケーブルが外れていませんか。 D 映像端子をつないただけでは、音声は出ません。 音声ケーブルをつないでください。 | 122～123・ 125 |
| レコーダーの接続方法がわからない | ・アンテナのつなぎかたは、本書の 2～3 ページをご覧ください。 | — |

SHARP®

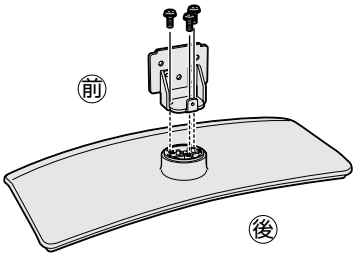
液晶カラーテレビ

形名
エル シー イー
LC-20E90

スタンドを取り付ける

- 本機を箱から取り出したら、付属のスタンドを取り付けましょう。詳しくは別冊の「取扱説明書」113 ページをご覧ください。
- ネジは、JIS 2 番のプラスドライバー（市販品）を使って確実に締め付けて固定してください。固定したら、ネジが確実に締まっていて、ぐらつきや緩みがないことをご確認ください。

1 付属のスタンド金具取付ネジ(3本)で、スタンド金具とスタンドを固定する



2 本機のディスプレイ部を寝かせる

- テーブルなどの台の上に毛布などの柔らかい布を敷き、その上に本機を寝かせます。
- ケーブルバンドから電源コードを外します。

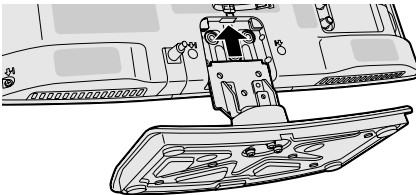
2

最初にお読みください

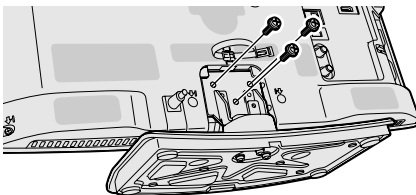
かんたん!! ガイド

| もくじ | ページ |
|--------------------------------|-----|
| スタンドを取り付ける…………… | 1 |
| テレビと録画機器にアンテナをつなぐ…………… | 2 |
| 録画した映像を見るために、 録画機器をつなぐ…………… | 3 |
| B-CAS(ビーキャス)カードを入れる…………… | 4 |
| 電源を入れる…………… | 4 |
| かんたん初期設定をする…………… | 5 |
| テレビを見る…………… | 7 |
| 故障かな？と思ったら…………… | 8 |
| (使い方や修理のご相談など) | |

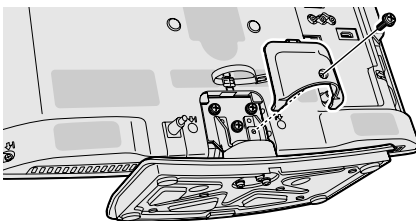
3 スタンドを本機に取り付ける



4 付属のスタンド取付ネジ(3本)で、本機とスタンドを固定する

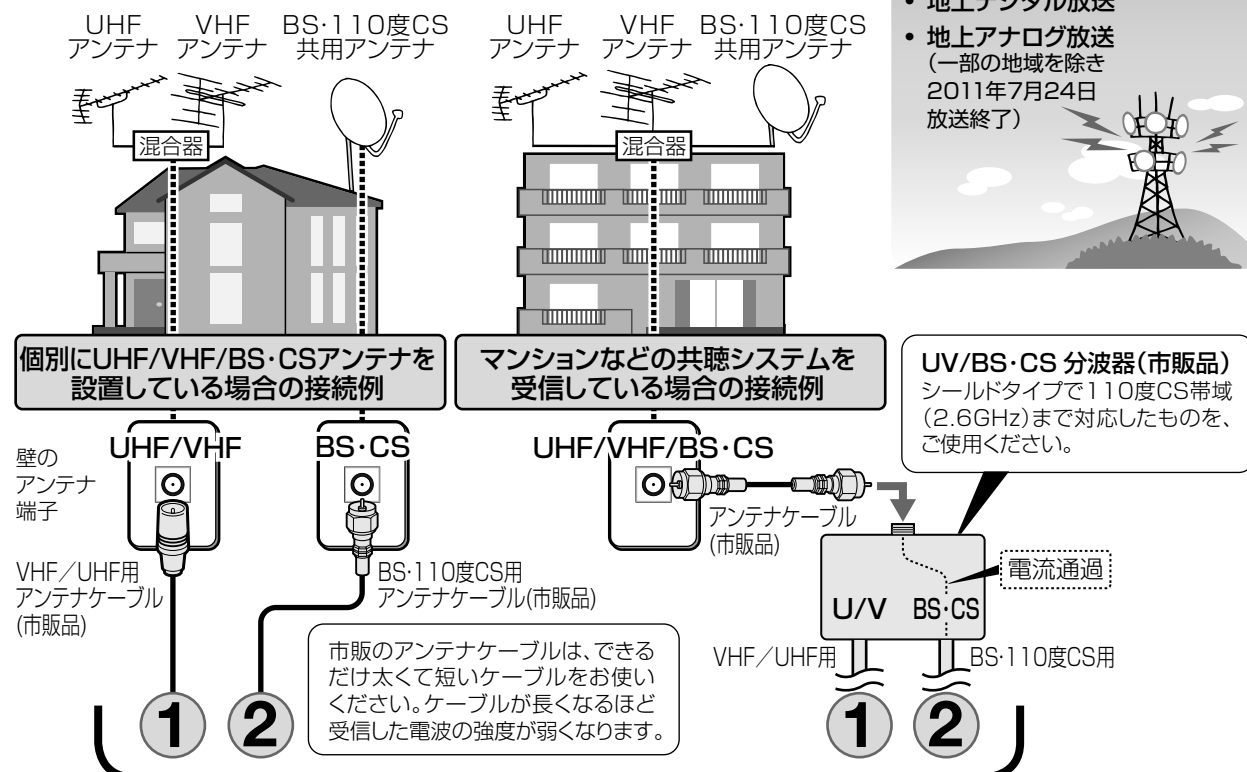
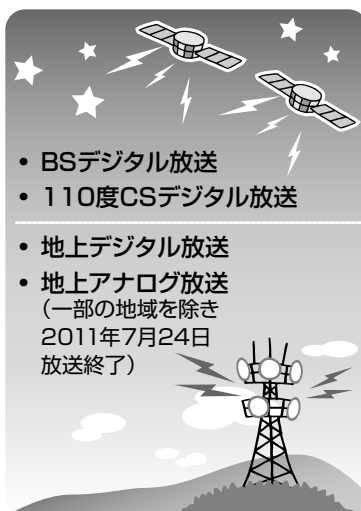


5 付属のスタンドカバー取付ネジ(1本)で、スタンドカバーを取り付ける



テレビと録画機器にアンテナをつなぐ

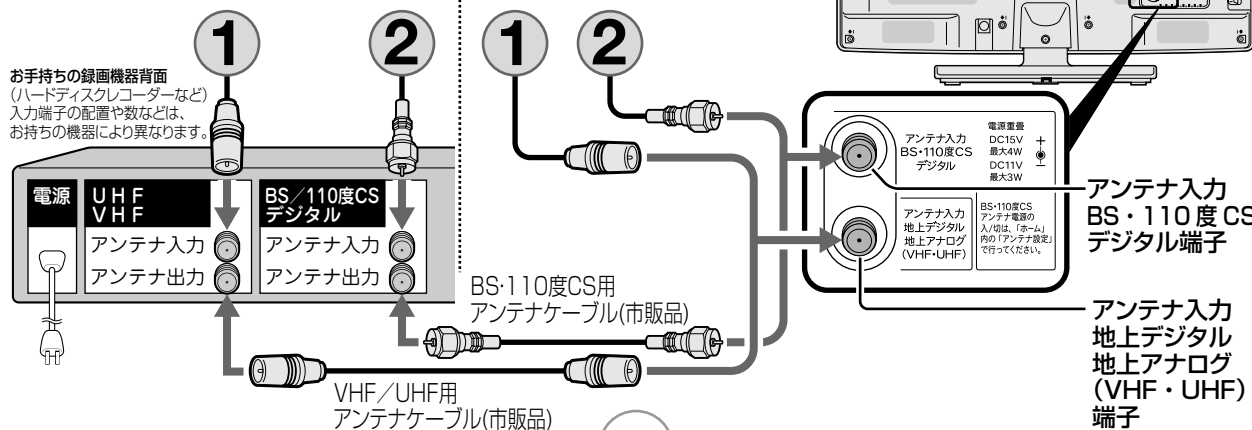
- 壁のアンテナ端子を確かめて、アンテナをつなぎます。
- 地上デジタル放送の受信には、UHF アンテナが必要です。
- BS・CS アンテナの向きは、衛星の方向（南西：東経 110°）に合わせます。受信強度が 60 以上になるように、向きを調整してください。（別冊の「取扱説明書」134 ページ）
- 一部の地域を除き、地上アナログ放送は2011年7月24日に終了しました。



上の同じ番号につないでください。

録画機器をつなぐ場合
(デジタルチューナー内蔵機器の場合の接続例)

テレビだけをつなぐ場合

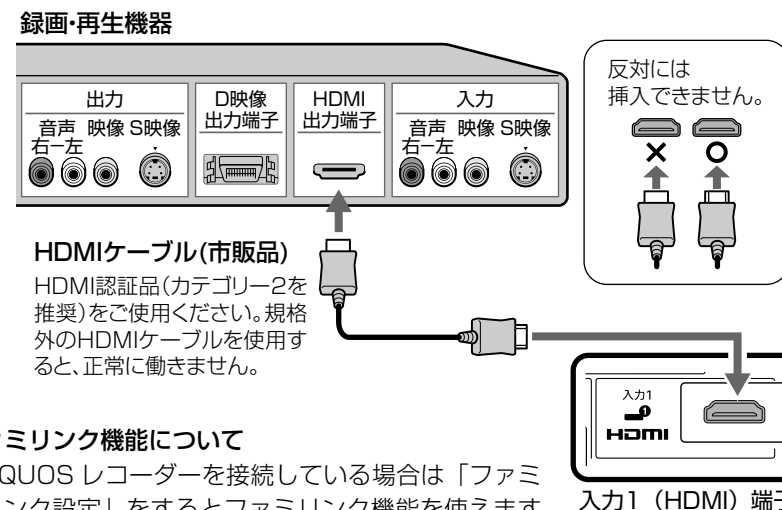


2

録画した映像を見るために、録画機器をつなぐ

- 録画機器に合わせて、HDMI 端子や D 映像端子などと接続します。
- 接続する機器によっては、映像出力や音声出力に設定が必要な場合があります。詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続の最後に本機の電源もつなぎます。

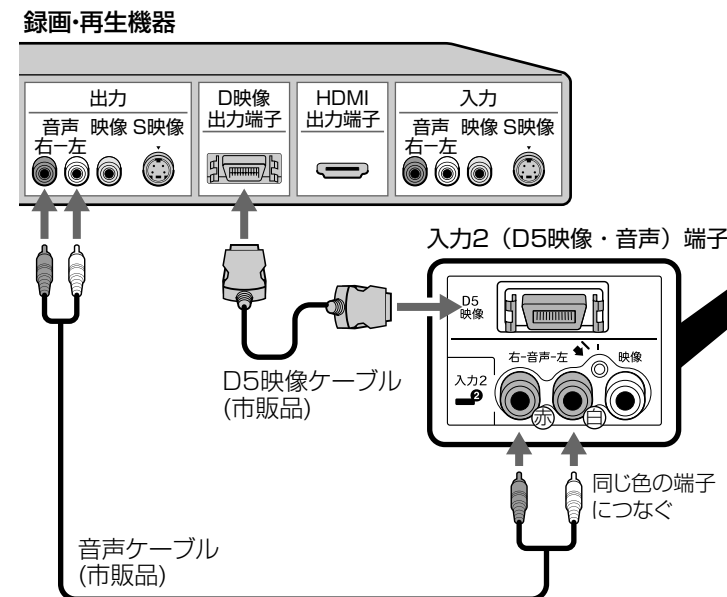
HDMI 端子のある録画機器につなぐ場合の接続例



ファミリンク機能について

- AQUOS レコーダーを接続している場合は「ファミリンク設定」をするとファミリンク機能を使えます。（「取扱説明書」87 ページ）

D 映像端子のある録画機器につなぐ場合の接続例



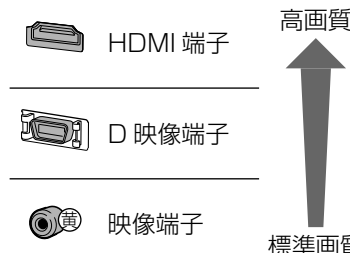
本機の入力 1・2 端子について

- 入力 1・2 は、ビデオデッキやレコーダーなどをつなぐ端子です。録画機器に HDMI 端子も D 映像端子もない場合は、映像端子につなぎます。

3

本機の入力端子と画質について

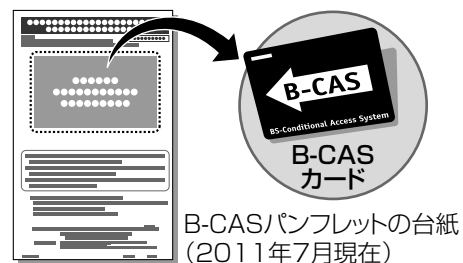
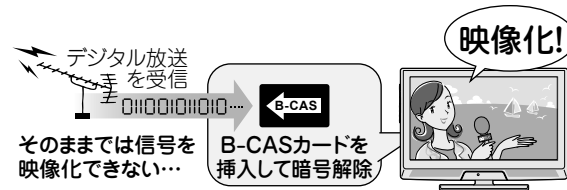
- 多くの録画機器との接続を可能にしながらより高画質の映像に対応するため、3 種類の映像端子を備えています。



- 録画機器に合わせて、どれか 1 つを接続してください。

B-CAS(ビーキャス)カードを入れる

- B-CAS カードは、デジタル放送信号の暗号化を解除する鍵のような役割をします。B-CAS カードが挿入されていない場合、デジタル放送を視聴できません。
- 本機に B-CAS カードを入れておきましょう。

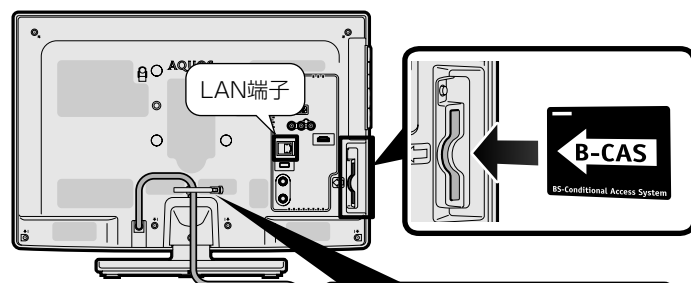


1 B-CASパンフレットの内容をよく読み、B-CASカードを取り出す

- B-CAS カードは、本体を覆っているシートに貼られた B-CAS パンフレットの台紙に付いています。

2 B-CASカードを本機に入れる

- B-CAS カードの向きを、右の図と同じ向きにして挿入してください。

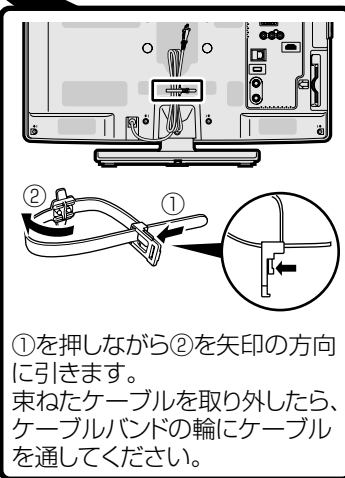
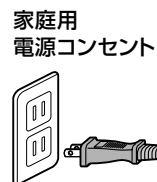


電源を入れる

- 背面の電源コードの電源プラグをご家庭のコンセントにつないだら、本体の電源を入れます。

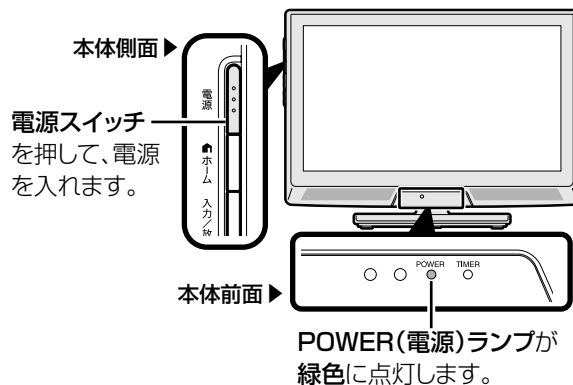
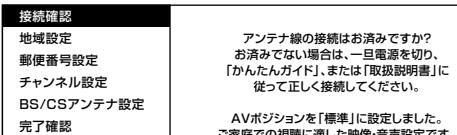
1 電源コードをつなぐ

- 電源コードはイラストと異なる場合がありますが、支障はありません。
- 本機は主電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。



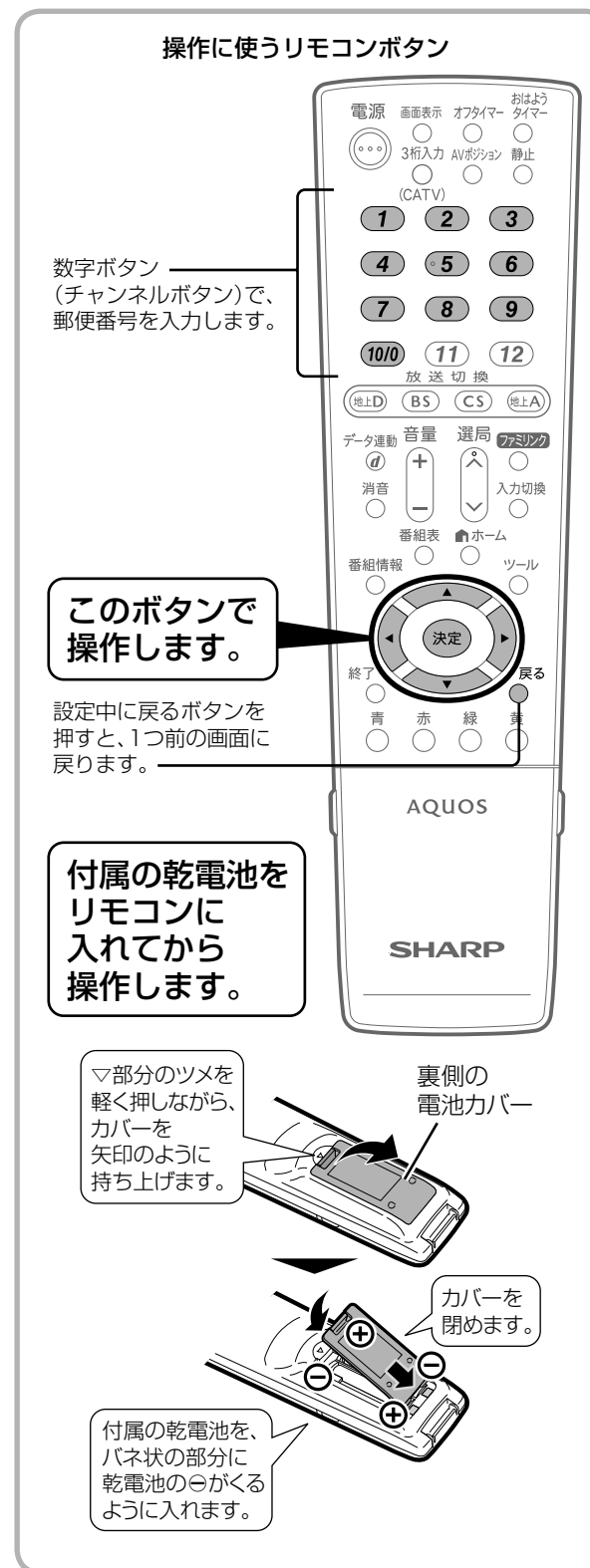
2 本体の電源スイッチを押して、電源を入れる

- お買いあげ後、B-CAS カードを入れて、初めて電源を入ると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。



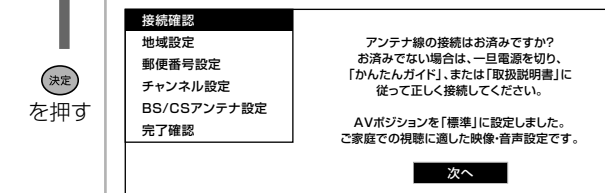
かんたん初期設定をする

- 「かんたん初期設定」は、付属のリモコンで行います。



◆ 初期設定を始める

1 メッセージを確認して決定する

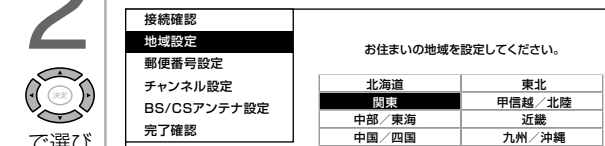


途中で設定を中止するときは

- 電源をお切りください。再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

◆ 地域を設定する

2 ①お住まいの地域を選ぶ



②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

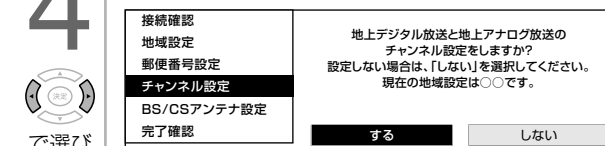
郵便番号を入力する



- 「0」を入力するときは「10/0」を押します。

◆ チャンネルを設定する

4 「する」を選ぶ



- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- 自動的に地上デジタル放送・地上アナログ放送のチャンネルが登録されます。
- 裏面の手順 5 の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。

かんたん初期設定をする(つづき)

◆ BS・CSアンテナを設定する

5
で選び
決定
を押す

「する」を選ぶ

- BS・CSアンテナを接続しない場合は「しない」を選び、手順 7 に進みます。
- | | |
|---|--|
| 接続確認 地域設定 郵便番号設定 チャンネル設定 BS/CSアンテナ設定 完了確認 | BS/CSのアンテナを設定しますか？ 設定しない場合は、「しない」を選択してください。 する しない |
|---|--|
- 表示が変わるまでしばらくお待ちください。

6
決定
を押す

受信状態を確認して決定する

| | |
|---|---|
| 接続確認 地域設定 郵便番号設定 チャンネル設定 BS/CSアンテナ設定 完了確認 | BS/CSアンテナ電源を「オート」に設定しました。 受信強度が60以上になるように アンテナの向きを調整してください。 受信強度 BS-15 現在値 95 最大値 95 受信状態:良好です。【A】 次へ |
|---|---|

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは下記の対処が必要です。

受信状態【A】以外の表示が出たときは…

| | |
|-----|--|
| 【B】 | アンテナの向きを再調整して、受信強度の数字を 60 以上にします。 |
| 【C】 | アンテナ受信強度が強すぎる、または、不足しています。専門業者に相談のうえ、ブースターや減衰器をご使用ください。 |
| 【D】 | アンテナの接続状態を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">正しく接続されていますか。地上デジタルと BS / CS のアンテナを間違えてつないでいませんか。 |
| 【E】 | |

7
で選び
決定
を押す

設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選ぶ

- これで設定は完了です。

「かんたん初期設定」を行っても受信できない放送があるときや設定の変更をしたい場合

デジタル放送用アンテナの設定をする

- デジタル放送のアンテナの向きの調整や信号の強さのテスト、BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナへの電源供給の設定を行います。
(⇒別冊の「取扱説明書」136 ページ)

お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）

- デジタル放送の地域情報を視聴するために、お住まいの地域を選んで郵便番号を入力します。
(⇒別冊の「取扱説明書」138 ページ)

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- 受信できる地上デジタル放送のチャンネルを探します。
(⇒別冊の「取扱説明書」140 ページ)

デジタル放送のチャンネルの個別設定

- デジタル放送のチャンネルの設定を個別に変更することもできます。
(⇒別冊の「取扱説明書」142 ページ)

地上アナログ放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- 地上アナログ放送（従来の VHF・UHF 放送）の受信設定です。工場出荷時は、東京地区で受信できる VHF チャンネルが設定されています。
- 受信できる地上アナログ放送のチャンネルを探します。
(⇒別冊の「取扱説明書」144 ページ)

地上アナログ放送のチャンネルの個別設定

- 地上アナログ放送のチャンネルの受信状態や設定を個別に変更することもできます。
(⇒別冊の「取扱説明書」146 ページ)

CATV（ケーブルテレビ）のチャンネルの設定

- CATV チャンネルのスキップを解除します。
(⇒別冊の「取扱説明書」147 ページ)

地デジ難視対策衛星放送を視聴するための設定

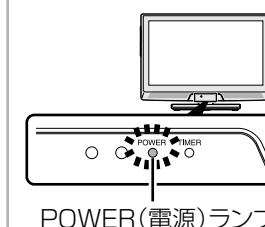
- BS291ch ～ BS298ch は一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定されています。この放送を視聴する場合は、スキップ設定（⇒別冊の「取扱説明書」143 ページ）で「BS デジタル」の「地デジ難視対策衛星放送」を「一括設定」で「両方しない」に設定してください。

テレビを見る

選局の基本操作

1
電源
を押す

テレビの電源を入れる



電源のオン

- POWER（電源）ランプが緑色点灯

電源のオフ（待機状態）

- POWER（電源）ランプが赤色点灯

放送の種類を選ぶ

- 見たい放送の種類を選びます。

| | |
|-----|---------------------------------------|
| 地上D | 地上デジタル放送 |
| BS | BSデジタル放送 |
| CS | 110度CSデジタル放送 |
| 地上A | 地上アナログ放送 (一部の地域を除き2011年7月24日までの放送) |

2
地上D
BS
CS
地上A
の
いずれか
を押す

3
1
12
または
選局
を押す

チャンネルを選ぶ

- 数字ボタン（チャンネルボタン）または選局ボタンを押します。
- 押すごとに、見ている放送のチャンネルが切り換わります。

4
音量
+
-
や
消音
を押す

音量を調整する

- 音量ボタンや消音ボタンで調整します。（入力ごとに別々の音量に設定できます。）
- 音量ボタンは、「+」で音が大きく、「-」で音が小さくなります。
- 消音ボタンを押すと、一時的に音を消せます。



番組表の使いかた

- 地上D BS CS を押して、見たい放送の種類を選びます。
- 番組表
- を押すと、番組表が表示されます。

番組表の画面例



で番組を選び、
決定を押す

- 放送中の番組を選ぶと
⇒放送中の番組が映ります。
- 放送前の番組を選ぶと
⇒予約になります。

番組表を消すときは

- 番組表
- または終了ボタンを押します。

本機の入力の切り換えかた

- 入力切換を押すと、入力切換メニューが表示されます。
- 入力切換メニュー表示中に繰り返し押して、接続した機器の入力名を選びます。

連動データ放送の選びかた

- テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、データ連動を押すと連動データ放送が視聴できます。
- もう一度押すと、テレビ放送に戻せます。